
6月8日、ひたちなか市へ 体表面温度測定 AI サーマルカメラを寄贈致しました ～新型コロナウイルス感染症対策への支援～

東関東警備保障株式会社（本社：ひたちなか市、代表取締役：鴨志田 聡）は、新型コロナウイルス感染症対策の支援として自社取り扱い商品である体表面の温度が測定できる AI サーマルカメラ 1 台をひたちなか市へ寄贈致しました。

地域の安全・安心をお守りする企業として、地域の皆様に何か貢献できないかとの思いから、自社取り扱い商品のサーマルカメラを寄贈する事に致しました。

サーマルカメラは、ひたちなか市役所本所入口付近に設置され、来庁者への自主的な健康管理や注意喚起に役立ててもらおう予定です。

設置されたカメラは 37.5℃以上の場合は赤色で数字が表示され、モニターで来庁者自ら確認できるようになっております。

弊社は、今後も社会貢献活動を継続的に推進し「社会に貢献できる会社」を目指すと共に、一刻も早くこの事態が終息し、平穏な生活を取り戻せる事を心から願っております。



贈呈式の様子（左から 鈴木一成 ひたちなか市議会議長、東関東警備保障(株) 代表取締役 鴨志田 聡、ひたちなか市長 大谷 明）



【寄贈した製品について】

■AI 搭載サーマルカメラ



ドームタイプ

○カメラ特徴

- ・同時測定人数：最大 20 名
- ・測定距離：1～3m
- ・測定誤差：±0.5℃
- ・測定温度範囲：30～45℃
- ・測定時間 1 秒（歩きながら測定可能）
- ・発熱者を自動アラートで通知

【お問い合わせ先】

名称：東関東警備保障株式会社
住所：茨城県ひたちなか市津田 1868-4
担当者：石井 透
TEL：029-273-1553
E-mail：ishii@kvy.co.jp